

まほろば秦野通信

平成28年10月21日

秦野市市長公室広報課

タイトル	鶴巻地区の新名物「行者おむすび」完成 商店会連合会主催の「にぎわい市」で限定販売
When (いつ)	10月22日(土曜日) 午前10時～午後2時
Where (どこで)	中栄信用金庫鶴巻駅前支店駐車場(鶴巻北2-2-1)
Who (だれが)	「鶴巻『逸品』プロジェクト」 発起人代表 鶴巻温泉南町商店会会長 川上 拓郎
What (なにを)	大昔の修験者が丹沢・大山に入山するときに持参したといわれる大きな塩むすびを再現した「行者おむすび」 限定30個
How (どのように)	プロジェクトメンバー13人が3回の会合と試作会を経て完成させた「行者おむすび」を「にぎわい市」の会場で限定販売
Why (なぜ)	アウトドアスポーツで鶴巻地区を訪れる人が増えている中、鶴巻の人の手で、地元の産物を使って商品を作ることにより、地域の活性化につなげたい
How much (値段)	米1合を使って握った大きな塩むすびの「行者おむすび」と地元の豚肉やハチミツ、落花生を使った「つるピートン(豚味噌漬けの肉団子)」、梅干しとたくあんを竹皮に包んだ弁当と全国1位に輝いた「おいしい秦野の水」のセットで500円
今後の取り組み	今後も第2、第3の名物を作成するべく継続的に研究を行う予定です。
問い合わせ	産業政策課 担当:坂元 電話0463(82)9646